

# 報告書抄録

ふりがな	だいつうじこふんぐん							
書名	大通寺古墳群							
副書名	一般国道161号（西大津バイパス）建設に伴う発掘調査報告書							
編著者名	大崎哲人・中村健二・岩橋隆浩・畑中英二・中村智孝・中村ますみ・村上 隆							
編集機関	滋賀県教育委員会・財団法人滋賀県文化財保護協会							
所在地	〒520 滋賀県大津市京町四丁目1番1号			☎0775-28-4674				
	〒520-21 滋賀県大津市瀬田南大萱町1732番2号			☎0775-48-9780				
発行年月日	西暦 1995年 3月31日							
所収遺跡名	所在地	コード		北緯	東経	調査機関	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号					
ダイツウジコフンぐん 大通寺古墳群	シガケンオオツシ 滋賀県大津市 シガサト 滋賀里二丁目 三丁目	25201	130	35° 2' 37"	135° 51' 29"	19890426 ～19900325 19910704 ～19930319	10,000㎡	一般国道161号建設に伴う事前発掘調査
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項	
ダイツウジコフンぐん 大通寺古墳群	古墳群	弥生時代 後期	竪穴住居 1棟 溝・土坑など		弥生土器・須恵器・ 土師器・黒色土器・ 灰釉陶器・緑釉陶器		渡来人に関わる 古墳群の発掘調査	
		古墳時代 後期	古墳（横穴式石室等） 17基		・白磁・青磁 馬具（杏葉など） 農具（鉄製鋤先）		5世紀末～7世紀前半に形成された古墳群	
		平安時代	溝 2条 墓 1基 ピットなど		武器（鉄鏃） 刀子 耳環・簪 鉄釘など		馬具のうち劍菱 形杏葉が良好な遺 存状況で出土	